

自動車整備用リフトのパイオニア 信頼のブランド「ビシャモン」は世界で高評価

1949年にグリースポンプ製造として創業。この製品をきっかけに、自動車整備用リフトのパイオニアとして小型から大型までのあらゆる自動車に対応。信頼のトップブランド「ビシャモン」は国内外で高評価。主力の自動車整備用機器事業は国内マーケットシェア約60%で、その他、物流、福祉、環境分野でも高い国内シェアを誇る。豊富な品揃えや安全性に対する2重・3重の安全装置の装備、特注、改造といった個別対応力等、確かな技術と品質で大きな信頼と実績を築く。

- | | | | |
|---------|---|-------|---------|
| ●所在地 | 愛知県高浜市本郷町4-3-21 | ●設立 | 1949年 |
| ●電話/FAX | 0566 53 4128 / 0566 53 8153 | ●資本金 | 8,800万円 |
| ●URL | http://bishamon.co.jp/ | ●従業員数 | 385人 |
| ●代表者 | 代表取締役会長 杉浦 康成 | | |



信頼のスギヤスブランドを世界へ展開

現在では世界33カ国で事業を展開。最近では、ASEAN地域への販売の拡大に向け、2013年に台湾の台中市に新工場を稼働させ、同工場では量産仕様の手動式荷役搬送機器の生産を行っている。同社は開発型製造メーカーとして、設計・開発～生産～販売～アフターサービスまで一貫したモノづくり体制を確立し、部品製造の80%を内製化することにより、品質劣化を防ぎ、常に高い品質を保持している。



2013年に稼働した新台湾工場

地域と共に発展、多様な人材のやる気を引き出す

自治体、地元の高校や大学と連携し、積極的に就職説明会を実施し、地域での働く場の提供、及び地域経済の活性化に取り組んでいる。また、採用においては、働き方改革の実践として、若者、女性、シニア、外国人等の多様な人材の確保に努めるとともに、子育て支援、就労条件等の雇用環境改善にも取り組む。従業員には仕事のゴールを明確にし、やる気を引き出すような経営改革を実施。従業員が一層活躍できるよう、勤務時間や意思決定体制の柔軟化といった制度面の改善に取り組んでいる。



地域活動 ゴミ拾いの写真

信頼のブランド「ビシャモン＝安全・安心・高品質」の確立

主力の自動車整備用機器事業においては、1980年頃より国内のトップシェアを確立。事業の多角化による更なる安定経営を目指し、物流機器、福祉機器、環境機器事業へも展開。物流機器事業のうちハンドパレットトラックでは、2010年頃よりライバルメーカーを追い抜き、国内シェアNO.1を獲得。また、福祉機器事業のうち階段昇降機では、直線モデルにおいて折りたたみ時に世界最薄の24cmとなる製品をリリースし、2012年に国内シェアNO.1を獲得した。



自動車整備用機器事業の主力製品